

ARTISTS'  
FAIR KYOTO:  
SATELLITE  
2023



# imperceptible portraits

吉田紳平 笹口数 本山ゆかり



Shimpei Yoshida



Kazu Sasaguchi



Yukari Motoyama

2023

3.2 Thu > 4.3 Mon

11:00 - 18:00

Closed: Tuesday - Wednesday

Admission free

休館日: 火・水曜日 / 入場無料

※開館時間は千總本店の営業時間に準じます。



千總ギャラリー [ギャラリー2]

CHISO GALLERY gallery2

千總ギャラリーは、この度「ARTISTS' FAIR KYOTO 2023」にサテライト会場として参加いたします。千總ギャラリーが設定したテーマのもと池田光弘氏の企画によって、笹口数、本山ゆかり、吉田紳平の3名のアーティストの作品を展示いたします。



### 笹口 数

1962年東京都生まれ、京都府在住。ロンドン芸術大学チェルシー・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザイン大学院修了。見えていないもの、眼前のイメージの背後にあるものをモチーフとした様々なメディアでの制作をしている。2005年ポロック・クラズナー・ファンデーション グラント受賞、2004年「六本木クロッシング」オーディエンス賞など。



### 本山 ゆかり

1992年愛知県生まれ。2017年京都市立芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。絵画をつくる/鑑賞する際に起きる様々な事象を解体し、それぞれの要素を見つめる作業をしている。主な個展に「この世、受け皿」(Yutaka Kikutake Gallery、東京、2022)など。展覧会に「愛知県美術館 2020年度第3期コレクション展」(愛知県美術館、愛知、2020)などがある。

協力：Yutaka Kikutake Gallery、一般社団法人HAPS



### 吉田 紳平

1992年奈良県生まれ。2014年京都造形芸術大学を卒業。絵画を主なメディアとし、現在は東京を拠点に活動。静かで控えめな色彩のポートレイトを描いている。2018年にドイツのアーティストランスベス (FRISE) にてアーティストインレジデンスに参加。以降はファウンドフォトを題材にした色鉛筆によるポートレイトシリーズや、自身のプライベートな体験から着想を得たインスタレーション作品を展開している。

2023年度千總ギャラリーテーマ『何を見ないか』は、<柄を染める>ということは“柄に色をつけること”と理解されることが多い。しかしその本質は、いかに柄以外のところが染まらないようにするか、ということにある。生地に色を付けるだけなら染料をつければ勝手に染まってゆくものを、意図して染めない部分をつくることによって形を表すことができ、柄は生み出される。(中略)「見ないもの」に意識を向けることで「見る」ことを考える>といった着物の柄からの着想だというお話を伺った。

その際、今回の展覧会タイトルについて“portrait”という言葉の思い浮かべた。美しい京友禅を纏った女性。昔から日本画などに描かれているそのような美しさの背景にどのような「見ないもの」があるのだろうと想像した。

そこで今回、タイトルを“imperceptible portraits”とし、笹口数・本山ゆかり・吉田紳平3名のアーティストによる展覧会を企画した。この3名によって作られる作品は必ずしも“portrait”と定義されるものではない。“imperceptible”とは、感知・知覚することがほぼ不可能なほど小さい、僅かな状態を指し示す形容詞であり、おそらく通常“portrait”とは繋がることはあまりない言葉かもしれない。ただ、この3人による展覧会を“imperceptible portraits”と名付けることによって新しい“portrait”の可能性が見えてくるのではないかと考えている。つまり、表層に表れている外形的なものを記したのではない、それらを裏側で支えている「見ないもの」が形作る新たな“portrait”。それを“imperceptible portraits”と呼んでみたい。

### 池田 光弘

1978年北海道生まれ。2006年武蔵野美術大学大学院修了。京都芸術大学准教授。イメージ、文学、宗教、文化など様々なものが生み出されるその原初的な芽生えの場としての絵画を描く。2013年ポーラ美術振興財団在外研修員(ベルリン)。2007年「VOCA展 2007」VOCA 奨励賞。主な展覧会に、2010年「絵画の庭」国立国際美術館、2020個展「dawn」Satoko Oe Contemporaryなど。



ギャラリー2

京都市営地下鉄「烏丸御池」駅  
6番出口より徒歩約3分  
阪急電鉄「烏丸」駅 22番出口より  
徒歩7分

●車椅子でご来館の方へ  
エレベーターでのご案内が可能です。  
ご利用の方は、店内係員までお申し  
付けくださいませ。



TEL 075-253-1555 FAX 075-253-1700

604-8166 京都市中京区三条通烏丸西入御倉町80

80 Mikura-cho Sanjo Karasuma Nishiiru Nakagyo-ku Kyoto-shi 604-8166, Japan

## 千總本店 2F 千總ギャラリー CHISO GALLERY

文化の発信地である京都で460余年続いてきた千總。工芸とアート、伝統と創造、過去・現在・未来などが交差するこの場で、新たな美との出会いをご提供します。

### ギャラリー2 本展会場

ブランドと感性や理念が共鳴する現代の作家の作品を千總のキュレーションによって展示します。美を未来に向けて生み出すことなど、ブランドの創造性を伝えます。

### ギャラリー1

小袖、屏風などの所蔵品を展覧会のテーマごとにご覧いただけます。

千總ギャラリーの最新情報は右記のQRコードより  
千總公式サイトにてご覧ください

